

第2回日進市立小中学校部活動地域移行検討委員会 議事録

日 時 令和5年12月1日(金)午後3時から4時40分まで
 場 所 日進市役所 本庁舎 4階 第2・3会議室
 出席者 加藤智、澤田千歳、加藤久豊、清野雅子、木ノ下貴
 前田恵里、中川学、増田久子、松崎貞則、萩野百合子、川北登志雄
 細川貴弘、菅祐美子、若山諒太(敬称略)
 欠席者 3名
 事務局 伊東あゆみ(生涯学習部長)、高柳秀史(学習政策課担当課長)
 川田敏章(学習政策課課長補佐)、高橋雅樹(学習政策課協働活動専門員)
 山田優子(学習政策課主事)
 関係職員 伊藤美乃里(学び支援課主幹)、浅井清(学び支援課課長補佐)
 小出佐和子(子育て支援課課長補佐)
 傍聴の可否 可
 傍聴の有無 有 5名

- 次 第
- 1 開会
 - 2 日進市立小中学校部活動地域移行について
 - (1) 前回検討委員会の内容について
 - (2) 小学校部活動の現状について
 - (3) 日進市の小学校部活動のあり方について
 - (4) 部活動地域移行実証事業について
 - (5) 今後のスケジュール
 - 3 その他
 - 4 閉会

- 配付資料
- ・ 次第及び日進市立小中学校部活動地域移行検討委員会委員名簿
 - ・ 第2回会議説明資料〔資料No.1〕

発言者	発言内容
事務局	<p>ただいまより第2回日進市立小中学校部活動地域移行検討委員会を開催いたします。</p> <p>本日は、3人の委員からご欠席のご連絡をいただいております。</p> <p>本日の会議につきましては、日進市立小中学校部活動地域移行検討委員会設置条例第6条第2項の規定に基づき、17人の委員のうち、半数以上のご出席がございますので成立しております。</p> <p>以後の議事進行は委員長にお願いします。加藤委員長をお願いします。</p>
委員長	<p>それでは、議事の進行を引き継ぎます。委員の皆様には、円滑な議事進行にご協力いただきますようお願いいたします。</p> <p>本委員会は傍聴が可能な会議となっておりますが、本日は傍聴希望者がありますか。</p>

事務局	5名の傍聴希望があります。
委員長	本日は、公開するのに適当でない事項はありませんので、委員の皆様 の同意を得て入室を許可したいと思いますのですが、よろしいですか。 (全員同意) それでは、傍聴者を入室させてください。
傍聴者	(入室)
委員長	傍聴の皆様には、傍聴のマナーを守り、会の進行にご協力いただきま すようお願いいたします。 それでは、議事を進行します。 では、次第の2「日進市立小中学校部活動地域移行について」に議題 を移します。まず(1)「前回検討委員会の内容」について説明を事務局 からお願いします。
事務局	(資料1の2ページに基づき説明)
委員長	ありがとうございます。 ただいま、前回の検討委員会の内容について説明がありましたが、何 かご意見やご質問等がありますでしょうか。 (しばらくして) では次の議題に移ります。 次第の2の(2)「小学校部活動の現状について」事務局より説明をお 願いします。
事務局	(資料1の3ページから7ページに基づき説明)
委員長	ありがとうございました。 今事務局から説明のあった、「小学校部活動の現状について」につい てご意見やご質問等がありますでしょうか。
委員長	事務局説明の中で、統計的に全国の小学校部活動の状況が把握でき たかと思いますが、学校現場で実際に指導を行っている教職員の方か ら、実際の状況をお聞きすると、議論が深まるのではないかと思いま す。ご出席の教職員の方から、現在の状況をお聞かせいただければと思 いますがどうでしょうか。
委員	小学校の運動部活動の現状についてお伝えしたいと思います。月曜 日と木曜日は会議実施日としている学校が多く、部活動の実施は火曜 日、水曜日、金曜日となっています。ただ、水曜日は実施しない小学 校もありますので、市全体としては火曜日、金曜日が主な実施日となっ ています。朝の練習は実施していません。 平日の部活動の活動時間ですが、教職員の勤務時間に合わせて16 時50分頃が最終下校時間となっていますので、約1時間強程度、秋か ら冬については日没時間に影響されることで、30分程度の活動時間 となっています。土日祝日については、土曜日のみの実施となってい ますが、全小学校で行っているわけではなく、10月の球技大会の前を中

	<p>心に午前中に行っています。大会終了後は実施しない小学校が多いと聞いています。夏休み期間中は熱中症対策で活動を行っていない学校がほとんどです。</p> <p>大会については、広域の大会はなく市の球技大会のみとなっています。試合の状況ですが、クラブチーム所属の児童がいる学校が優秀な成績を収めている状況です。</p> <p>顧問についてですが、部活動実施中の安全や教職員の業務などを考慮して複数人で担当していますが、小学校部活動は学習指導要領に記載されていないので強制はしておらず、担当可能な教職員のみが顧問をしている状況です。毎年、年度初めに顧問を決定するのですが、種目に精通した教職員ばかりではないため、学校によっては顧問の決定が難航する状況もあると聞いています。</p> <p>事務局が行ったアンケートでも約85%の教職員が部活動指導に負担を感じているとの結果が出ていますが、教職員は授業や部活動に限らず多くの学校業務をこなしていますので、部活動の時間を学級事務や教科研究、他の校務に費やすことができるのであれば、学級運営の充実や教職員の負担軽減のために部活動を廃止することも一つの方法ではないかと考えます。</p>
委員長	<p>ありがとうございます。運動部活動を中心にお話しいただきましたが、文化部活動についてはいかがでしょうか。</p>
委員	<p>文化部活動では、市内9校の全小学校に金管バンド部がありますので、その状況をお話しします。活動時間などについては、運動部とほぼ同様です。ただし、年間を通じて活動が盛んな小学校がある一方で、大会等の時期以外は活動していない小学校もあり、活動状況は学校ごとに異なります。</p> <p>各校の金管バンド部の最も大きな目標は、11月初旬に行われる日進市バンドフェスティバルです。このフェスティバルは市民会館大ホールで演奏ができるチャンスということもあり、部員にとって大きな目標となるのですが、一方で、他の行事との関係で、今年度は出場できなかった小学校がありました。</p> <p>小学校によって目標の設定は異なっており、学校行事である運動会を目標の中心とする学校もあります。その小学校では、運動会に向けた指導を集中して行い、バンドフェスティバルには出場しないという決定をしていました。運動会への金管バンド部の出場についても各校で方針が異なっており、出場していない小学校もあります。</p> <p>フェスティバルや運動会などへの対応については、金管バンド指導可能な顧問の有無や各学校の教職員配置、行事等の状況により異なっ</p>

	<p>ているのが現状です。</p> <p>金管バンド部の特徴は、部員全員が一度に演奏を行うということです。大会等へも選抜ではなく全員が参加します。部員数は最低でも40人、多い学校では70人程度で、指導には複数の顧問が必要で、3～4人は必要と考えられます。顧問決定時には、経験者以外の教職員へもお願いせざるを得ず、難航することがあると聞いています。特に土曜日の活動は、子育て中の教職員には負担となるため、顧問となれる教職員も限られているのが現状です。</p> <p>顧問になった教職員は、部活動指導後に学級事務や教科研究を行うこととなり、結果的に業務時間が長くなる状況となっています。特に経験年数の浅い教職員が顧問になっている場合には、教科研究や学級事務と部活動の両立に苦勞している状況かと思えます。</p> <p>また、金管バンド部の特徴でもあるのですが、数多くの楽器を使用するため、各楽器の老朽化や破損への修繕や新規購入も必要で、現在の学校の予算では維持管理が非常に厳しくなっているのが現実です。</p> <p>人的にも物的にも金管バンド部の活動継続は厳しい状況となっているところです。</p>
委員長	楽器が破損した場合の修繕費用はどのようにしていますか。
委員	学校に割り当てられた修繕予算の一部で修理を行っています。ただ、予算が限られていますので、破損したまま使用している場合もあり、正しい音を確認できないため、音楽指導の観点からは良くない状況にはなっています。
委員長	<p>ありがとうございました。教職員の方から、学校部活動の現状についてご説明をいただきました。実際のお話を聞くと、部活動を取り巻く現状がわかります。</p> <p>ほかにご意見、ご質問等がありますでしょうか。</p> <p>(しばらくして)では、次の議題に移ります。</p> <p>次第2(3)「日進市の小学校部活動のあり方について」の説明を事務局からお願いします。</p>
事務局	(資料1の8ページから12ページに基づき説明)
委員長	<p>ありがとうございます。</p> <p>2点確認です。</p> <p>1点目は事務局の提案は、小学校部活動の今後について、部活動廃止の賛否と、それに伴う今後の体験活動の場の確保について検討してほしいということによいでしょうか。</p> <p>2点目は、仮に廃止とした場合の、廃止時期やスケジュールについてはどのように考えていますでしょうか。</p>

事務局	<p>1点目ですが、仮に廃止となった場合に必要となる体験機会の確保の一例として、各団体の活動紹介や放課後子ども教室拡充を挙げさせていただいております。それを踏まえて、部活動の廃止を含めて方向性をご検討いただければと思います。</p> <p>2点目ですが、時期につきましては、国が定めている部活動地域移行推進期間が令和7年度までとなっていること、仮に廃止となれば、保護者への周知に要する期間や球技大会のあり方の調整などが必要となり、ある程度の期間が必要となります。事務局としては令和7年度末頃が一つの目途となるのではと考えています。</p>
委員長	<p>ありがとうございます。内容について承知しました。</p> <p>ただいまの説明を踏まえて、小学校部活動の今後のあり方について、委員の皆様からご意見、ご質問等をいただきたいと思います。</p>
委員	<p>思った以上に市内でスポーツや文化芸術活動している団体が多く、部活動以外でも小学生がスポーツ等を楽しめる環境があることがわかりました。また、放課後子ども教室の内容が充実していく方針が示されており、児童の活動の場の配慮がされるのであれば、教職員の負担軽減や教育の充実のためにも部活動を廃止していく方向で良いのではないかと思います。</p> <p>個人的な経験となりますが、家族が教員をしており、ソフトボール部の顧問を受け持ったことがあります。全く経験がなく、児童に教えるために私が家族に教える状況や、顧問を受け持った影響で帰宅が遅くなり、家事等にも影響が出ていました。教職員にも生活がありますので、そうした観点からも部活動の廃止はやむを得ないのではないかと考えます。</p>
委員長	<p>ありがとうございます。</p> <p>ほかにご意見、ご質問等がありますでしょうか。</p>
委員	<p>現在、中学校女子バレーボール部の顧問をしています。指導をしている中で仮の話ではありますが、全ての生徒がバレーボール部を希望した場合、どのように対応したらよいのかと考えることがあります。</p> <p>実際、数十人の部員を狭いコート内で指導している顧問の先生もあると聞いていますが、安全面など相当な労力が必要です。</p> <p>小学校部活動が廃止され地域移行をした場合、希望者がどこかに偏る可能性が考えられます。そうなった場合には、練習したくてもできない状況が発生するとも考えられますが、事務局として対策等は検討していますか。</p>
委員長	<p>日進市は児童数が多いため、部活動が廃止された場合に、活動希望者が1つの活動場所に集中してしまう懸念があるということですね。放</p>

	<p>課後子ども教室や各団体が実施している活動に集中した場合に、どう対応するかということですが、事務局としてはどう考えていますか。</p>
事務局	<p>現状では、各団体の活動の詳細をすべて把握しておらず、放課後子ども教室での活動場所も確定していない状況ですので、希望者が多い場合の対応も十分検討できていない状況です。明確な回答ができず大変恐縮ですが、状況を見極めつつ対応していくことになるかと考えています。</p>
委員	<p>今年度、サッカー部の顧問を受け持つとともに球技大会の審判長として大会運営を行いました。多くの教職員の方にご協力いただきましたが、小学校の顧問の教職員の中には、サッカーを経験したことの無い人も多く見受けられました。</p> <p>私自身、中学校在籍時にはバレーボール部の顧問を担当しましたが、サッカーもバレーボールも競技経験がありません。経験のない種目の指導に悩みつつも、子どもたちのために日々勉強しながら指導している状況です。</p> <p>私の所属する小学校では、サッカー部、バスケットボール部、金管バンド部がありますが、サッカー部の顧問5人のうち経験者は2人、バスケットボール部は顧問4人のうち経験者は1人、金管バンド部は音楽経験者4人が指導しています。こうした状況の中で、各部活動の顧問の決定が難航している状況があります。</p> <p>部活動が廃止された場合には、教材研究や校務に時間を使うことができるので良いのではないかと思うのですが、放課後子ども教室の拡充をした場合に、活動場所はどのように確保するのでしょうか。日進市内の小学校は児童数が多く、空き教室が少ないため、普通教室を活用するとなった場合には学級事務に影響することが懸念されます。</p> <p>また、部活動は教職員の管理下にあります。それ以外の放課後活動において、児童間のトラブル等が発生した場合の対応も懸念されます。</p> <p>学校外のトラブルでも教職員へ連絡が来て対応せざるを得ない状況もありますので、そうした場合の対応の検討も必要と考えます。</p>
事務局	<p>本市では、各小学校とも空き教室が少ない状況ですが、音楽室などの特別教室を活用していく方向で検討しており、児童が普段在籍する普通教室は使用しないため、日々の学級事務には影響がないのではと考えております。</p> <p>ただ、特別教室についてもセキュリティ等の問題もありますので、必要な改修を行って学校の理解を得つつ進めていきたいと考えております。</p>
委員長	<p>教室については、できるだけ通常の学級事務に影響がないようにし</p>

	<p>ていくということかと思えます。</p> <p>学校外での児童同士のトラブルについては、連絡があった場合に教職員が全く関わらないということは難しいとは思いますが、放課後子ども教室での教室内のトラブルは、主に教室の指導者が対応することになるため、教職員の負担増大にはならないかとは思いますがどうでしょうか。</p>
委員	<p>今後の具体的な対応がわからないこともあります。活動に他校の児童が入ってくるなど、学校を跨ぐ可能性はありますでしょうか。その場合には、トラブルがあると学校間の調整を教職員が担うことになり、より複雑な対応が教職員に課せられるのではという懸念があります。</p>
事務局	<p>放課後子ども教室の場合には、その小学校の児童が通うことになりますので、複数の学校の児童のトラブルはないかと考えています。</p>
委員長	<p>現在の想定では、複数の学校の児童のトラブルは想定していないということですが、将来的には複数の学校が合同で活動する可能性もありますので、一つの課題として対応できるよう検討が必要かと思えます。</p> <p>ほかにご意見、ご質問等がありますでしょうか。</p>
委員	<p>中学校の保護者ですが、昨年、男子ソフトテニス部の廃止が検討されました。男女とも人数が多く、活動場所の確保が困難という理由でしたが、廃止について保護者への周知がなく、噂が広がり、PTAの会合で学校側に確認して、初めて保護者が知ることになりました。話合いの結果、実施方法を工夫することで継続となりましたが、多くの保護者が事前に周知されなかったことに疑問と不信感を持ちました。</p> <p>今回の小学校部活動の廃止についても、多くの保護者は知らない状況かと思えます。令和7年度末に廃止する場合、来年度に部活動に入部を希望する児童への影響は少なくありません。特に3年間部活動が続けられない児童には十分な理解を得る必要があります。そうした周知はいつ頃から始めるのかお尋ねします。</p>
事務局	<p>事前の周知は非常に重要と考えています。仮に廃止と決定して、廃止時期も決定された場合には、できるだけ早く周知したいと考えています。児童や保護者の方が、部活動廃止後の準備等を考えられるように最低でも廃止の1年前には周知する必要があると考えています。</p>
委員	<p>次の年に部活動に入部するのか、クラブチーム等へ行くのかなどの決定は、保護者の仕事や家庭の役割分担などにも影響することですので、部活動廃止の周知は、少なくとも前年度の末までには行う必要があると考えます。</p>
委員	<p>部活動の廃止などについて、児童から保護者へ噂のような形で知ら</p>

	されると、保護者としては不安感が増すのではないかと思いますので、保護者への周知を確実にしていただきたいと思います。
委員長	保護者の方が準備や対応ができるように、可能な限り早めの周知をしてもらうようにお願いします。
委員	放課後子ども教室の拡充は、課題解決の有効な方法と思います。その活動場所について、学校の特別教室を活用するとの話がありましたが、運営はどのように行っていく予定でしょうか。
事務局	現在の放課後子ども教室については、事業者に運営を委託していますが、拡充して実施していくにあたっては外部委託により運営することを想定しており、運営に教職員が関わることは基本的にはありません。
委員長	放課後子ども教室などを運営する事業者があるということでしょうか。
事務局	現状の放課後子ども教室を運営している事業者もありますし、そのほかの事業者もあるかと思いますので、内容に応じて選定することになります。
委員長	放課後子ども教室を拡充する場合には、それに対応できる事業者を選んでいくことになるということですね。今後の検討になるかと思いますが、教室でどのような活動をしたいかについて把握しつつ準備していく必要があると思います。 ほかにご意見、ご質問等がありますでしょうか。
委員	総合型地域スポーツクラブの運営を行っています。クラブでは幼児から高齢者まで幅広い年齢層へ様々な講座を実施しています。小学生の体力低下などに対応するため、小学生向けの講座ができないか検討し、学校で出前講座の形で基礎スポーツを教える「やってみよう教室」を日進市レクリエーション協会等複数の団体が参加するスポーツ推進協議会事業として始めました。内容は、小学校と相談して、児童の需要に応じてバスケットボール、ヒップホップ、サッカーなどを設定し、午後5時30分から午後6時30分までの時間で行っています。実施回数は、学年を分ける形で12回コースを年3回としています。 講座には非常に多くの児童が参加しており、身近な学校で体験できることや放課後子ども教室に引き続いて参加できることなどで、保護者からも高い評価を受けています。 今年度3年目となりますが、当初は竹の山小学校1校でしたが、他の小学校からも実施の希望がありましたので、他の3校でも、これまでの種目にバドミントンを加えて実施中です。 全小学校にこの取り組みを広げたいと考えていますが、現状では組

	<p>織の規模や人材確保の面で難しいため、来年度は、上納池スポーツ公園の体育館で「(仮称) やってみようにつしん」という形で複数の学校の児童を対象に実施を計画しています。将来的には、全ての小学校で行えたらとも考えています。</p> <p>また、部活動の地域移行の受け皿として考えた場合、活動の継続には費用も必要ですので、現在は参加費無料としています。いずれは受益者負担も必要と考えています。</p>
委員長	<p>部活動の地域移行に向けて、積極的に取り組んでいただいていることが良くわかりました。ありがとうございます。</p> <p>ほかにご意見、ご質問等がありますでしょうか。</p>
委員	<p>日進市レクリエーション協会を運営しています。</p> <p>先ほどの事務局の各団体の講座等の説明の補足をさせていただきます。レクリエーション協会で示された活動は、当協会に所属する団体が実施するものになります。資料に記載はありませんが、ほかにもソフトバレーボール連盟の活動があります。これは小学生と保護者が一緒に試合に参加するバレーボールの講座で非常に人気があります。</p> <p>レクリエーション協会の取り組みとしては、部活動の地域移行などの流れを受けて何ができるかを考え、児童向けの事業を増やしており、今年度は放課後子ども教室のレク大会にも協力を行いました。また、竹小PTA・日北中PTA・竹の山学区家庭教育委員会が共催する、第7回竹の山学区ふれあいまつりへの協力をしております。</p> <p>先ほどスポーツ推進協議会の取り組みのお話がありましたが、同協議会は市内施設の指定管理者やスポーツ関連の協会が合同で日進市のスポーツ振興を検討する協議体ですが、部活動の地域移行の流れの中で一つの受け皿となれるように検討を進めているところです。</p> <p>他の委員から説明がありましたが、協議会では、小学校での「やってみよう教室」や、スポーツセンターにおいて4種目のスポーツ体験ができる「こども広場」を月に1回開催しています。</p> <p>今年度は、バレーボール、ドッジボール、トランポリン、デンソー(株)のご協力によるボート教室を開催しており、小学生を中心に100人程度の児童生徒に参加していただいています。</p> <p>活動に際しては、安全への配慮を最も重要視して進めており、今後、活動を充実させていくためには費用も必要となります。今後、部活動の地域移行に対してどのような協力ができるか不透明な状況ではありますが、この検討委員会の動向も加味しつつ、受け皿作りに協力していきたいと考えております。</p>
委員長	<p>ありがとうございます。各団体の立場で、既に受け皿作りを検討いた</p>

	<p>だいていることが良くわかりました。</p> <p>ほかにご意見、ご質問等がありますでしょうか。</p>
委員	<p>日進市スポーツ協会です。今回議題となっております体験活動の確保や居場所作りにつきましては、当会には、少年少女育成のための下部団体が多く加盟し、サッカーやバスケットボール、少年野球、少年少女空手、拳法など多様な活動が各団体により行われています。小学生への体験活動や居場所として各活動を紹介してもらうことで、当協会の活動も活性化していきますので、協力していきたいと考えております。</p>
委員長	<p>ありがとうございます。多くの活動団体があるとのことで、日進市の子どもたちの活動場所確保に向けて非常に心強いと感じます。</p> <p>ほかにご意見、ご質問等がありますでしょうか。</p>
委員	<p>日進市の校長会の立場で発言をします。小学校の部活動が議題となっておりますので、その観点でお話をします。</p> <p>事務局からの説明にもありましたように、全国的にも愛知県内においても小学校部活動は廃止の方向で議論されているということを改めて確認することができました。また、教職員として参加している委員の発言から、教職員の経験により部活動の指導や顧問就任が困難に直面している現状も把握することができました。</p> <p>こうした状況を踏まえて教職員の負担軽減を考慮した場合、小学校部活動の廃止はやむを得ないのではと考えますが、一方で課題とされている子どもたちへの体験活動の確保についても考えていく必要があります。</p> <p>体験活動の確保という課題の対応策として、事務局からは各団体の活動の紹介や放課後子ども教室の拡充といった内容を示していただいております。また、この検討委員会に参加いただいております日進市スポーツ協会、日進市レクリエーション協会、にしんスポーツクラブ所属の委員の皆様からも子どもたちに提供可能な講座や、今後の活動の方向性についてお話をいただきましたので、児童の体験活動の機会を確保することを前提に、小学校部活動は廃止する方向性についてはやむを得ないと考えるに至りました。</p> <p>保護者への周知につきましては、委員から中学校での部活動の廃止に関する事例をお話しいただきましたが、保護者や児童の混乱を避ける意味で重要なことと考えますので、今回の議題であります小学校部活動の廃止についての周知は、できるだけ早い時期に、少なくとも1年前には周知するように希望します。</p> <p>国が進める部活動の地域移行等の施策について、教職員の働き方改革が最重要課題とされていますが、それらを実施するにあたっては、児</p>

	<p>童の様々な体験活動をどう確保するか、そして保護者に不信感を与えない環境整備が重要と考えています。</p> <p>今回は小学校部活動の方向性についてはありますが、PTAの委員より指摘がありましたように、今後の中学校部活動についても、部活動の地域移行について、教職員の働き方改革と同様に児童生徒の体験活動の確保や児童生徒及び保護者の不安解消や理解を深めることをしなければ実現しないと考えておりますので、校長会の立場として、それらの多くの課題に配慮しつつ進めていきたいと考えています。</p>
委員長	<p>各立場からの非常に闊達なご議論をありがとうございます。</p> <p>各委員からのご意見や、事務局報告の内容をもとに考察していくと、教職員の業務負担軽減や学級指導の充実のためには小学校部活動の廃止もやむを得ないこと、一方で、様々な工夫をしていただいている各団体の活動の周知や放課後子ども教室の内容拡充等を積極的に行う必要があることがわかりました。児童や保護者から不信感を抱かれない方法が重要と考えます。</p> <p>ほかにご意見、ご質問等がありますでしょうか。</p> <p>(意見・質問なし)</p> <p>これまで、委員の皆様にご意見をいただきましたが、小学校部活動の廃止に伴う必要な対応策について事務局から提案が行われ、それについて、委員の皆様にご意見を出していただきました。</p> <p>この検討委員会では、今回の議題である小学校部活動の今後について結論を出す必要があります。</p> <p>これまでの各委員の発言や議論を踏まえて結論を出したいと思えます。事務局から提案のあったとおり、各団体の活動紹介や放課後子ども教室の内容の拡充を行うことを条件として、小学校部活動を廃止するという方向性でよろしいでしょうか。</p> <p>検討会として統一した見解を示すために、委員の皆様にご多数決という形でご意見を伺います。</p> <p>今回の検討委員会において、小学校部活動について事務局提案の内容に基づき対応を進めていくことを前提として、廃止とすることについてどのように考えますでしょうか。</p> <p>小学校部活動の廃止について賛成の方は、挙手をお願いします。</p>
委員	全員挙手
委員長	<p>意思の表明ありがとうございました。</p> <p>全員賛成ということで、条件付きではありますが、小学校部活動の廃止につきまして、この検討委員会の意見としては賛成とさせていただきます。</p>

	<p>ただし、これまで小学校部活動が担ってきた体験活動の確保や居場所の確保は必要であると考えますので、事務局として検討を進めるよう意見を添えます。</p> <p>今後、子どもたちの活動機会の確保などに向けて、どのような内容にしていってよいかなどを確認していく必要があると考えますが、その確認方法などについて検討はしていますでしょうか。</p>
事務局	<p>具体的な内容については未定ですが、12月から1月頃にかけて保護者や児童向けのアンケートの実施を予定しています。</p>
委員長	<p>アンケートを実施することですが、これに関して委員の皆様のご意見やご質問等がありますでしょうか。</p> <p>アンケートの内容ですが、部活動を廃止するかどうかという内容になるのでしょうか。また、その内容は事前に検討委員会委員が知ることは可能ですか。</p>
事務局	<p>アンケートはこれから作成いたしますが、今後、放課後にどのような活動をしていきたいかという内容が中心となるかと考えています。ある程度の案ができましたら、委員の皆様にもお伝えできるかと考えております。</p> <p>結果につきましては、次回の検討委員会にてご報告する予定です。</p>
委員長	<p>ほかにご意見、ご質問等がありますでしょうか。</p> <p>(しばらくして)では事務局でアンケートを実施していただき、次回検討委員会で報告をお願いします。</p> <p>次の議題、次第2(4)「部活動地域移行実証事業について」事務局から説明をお願いします。</p>
事務局	<p>(資料2の13ページに基づき説明)</p>
委員長	<p>ただいまの説明につきましてご意見、質問等がありますでしょうか。</p>
委員	<p>受講料が100円となっていますが、講師の報酬を教えてください。</p>
事務局	<p>講師の報酬は、吹奏楽という特殊な種目であるため3,000円としております。国が示す基準は1,600円ではありますが、種目によって報酬額の設定は異なると考えております。</p>
委員長	<p>そのほかにご意見、ご質問はありますか。</p> <p>(しばらくして)では、最後の議題になりますが、「今後のスケジュール」について事務局より説明をお願いします。</p>
事務局	<p>(資料2の14ページに基づき説明)</p>
委員長	<p>ただいま、「今後のスケジュール」についてご質問等ございますか。</p>
委員	<p>スケジュールについては、3か月ごとに区切るなどして、より具体的な内容を示して情報共有してほしいと思います。そうすることで、どの時期にどのようなことを行うべきかが明確となり、検討委員会委員や</p>

	関係者が何をすればよいか分かりやすくなると思いますが、どうでしょうか。
委員長	今回の検討委員会で、小学校部活動の廃止の方向性が示されたことで、これから詳細のスケジュールを決めていくことができるのではないかと思いますでしょうか。
事務局	小学校部活動の廃止時期等の詳細につきましては、様々な準備や調整等もありますので今後検討し、次回の検討委員会でお示しできればと考えております。 中学校の部活動につきましては、今後内容を検討していくこととなりますので、方針決定の進捗に合わせてスケジュールをお示しできればと思います。
委員長	小学校部活動の廃止時期等の進捗に合わせて具体的なスケジュールを示していただき、情報共有を随時していただければと思います。 ほかにご意見、ご質問等がありますでしょうか。 (しばらくして) 今回の検討委員会はここまでとしたいと思います。 次回の検討委員会では、小学生の放課後活動に関するアンケートの結果や小学校部活動の廃止時期等が主な議題となると考えますので、事務局は、実施計画案等について作成をお願いします。 第3回の開催はいつ頃になりますか。
事務局	令和6年2月頃を予定しておりますので、近日中に日程調整をさせていただきます。
委員長	委員の皆様のご都合もありますので、なるべく早めに調整をお願いします。 本日の会議の内容について、全体を通じて質問等がありますか。 (しばらくして) 特にないようですので、進行を事務局へお返しします。
事務局	各委員の皆様、長時間にわたり熱心なご審議いただきありがとうございました。 以上をもちまして、第2回日進市立小中学校部活動地域移行検討委員会を閉会します。